

国語科学習指導略案(第3学年A組 男子14名, 女子19名)

令和元年 9月25日(水) 4限

授業者: 田中 知子

- 1 単元名: 伝統文化に親しむ
- 2 単元: 万葉・古今・新古今
- 3 本時のねらい: 『和歌四首を読み、表現の技法を学び、現在の表現に置き換える』
- 4 準備物: 通訳プリント
- 5 本時の学習過程 (第3時/全6時間)

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	・留意点 ○評価【観点】 (方法) ※手立て
<ul style="list-style-type: none"> ・和歌4首の音読CDを聞く。 ・ペアで音読。5句に区切る。 	
<p>めあて: 新しい技法を学習する。(枕詞・掛詞・序詞)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの和歌の意味、技法を説明。 	<p>通訳ワークシートを適宜読む。</p>
<p>山場: 掛詞、比喻を作る。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで、作ったものを交流する。 ・全体で発表する。 	<div data-bbox="906 1301 1453 1424" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><めあての評価> 比喻、掛詞を作り、意見交流ができる。</p> </div> <div data-bbox="916 1503 1465 1697" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><ねらいの評価> 古今和歌集の作者たちの、表現技巧を使うことで、和歌に傾ける思いを体験する。</p> </div>
<p><振り返り・まとめ> 教科書のまとめを読む。</p>	